

めっかりもうさん！

種子島農業普及だより

編集発行 熊毛支庁農林水産部農政普及課
住 所 西之表市西之表7590
TEL (0997) 22-0053 FAX (0997) 22-1729



農家との信頼関係を大切にし、種子島農業の振興を図るため、関係機関・団体と連携しながら、担い手確保・育成、種子島の特性を生かした産地づくりに取り組みます。本年度は、労働力確保、スマート農業などの取組も進めることとしています。
よろしくお願いいたします。

農政普及課長 きむら のりよ
木村 規代

技術普及係



さかもと よしつぐ
坂元 吉継
技術補佐兼技術普及係長
(課長の補佐、技術普及係総括)



みつだ みか えさき たいき
満田 見佳 江崎 太樹
技術専門員 農業技師
(花き、新規就農者) (畜産、制度資金)



かく りゅうたろう
角 隆太郎
農業技師
(野菜、土壌肥料)

経営普及係



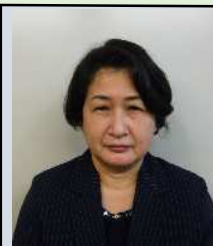
とだけ のぶゆき
遠竹 信行
技術主幹兼経営普及係長
(経営普及係総括、果樹)



のま なおみ かまだ しげる
野間 直美 鎌田 茂
技術専門員 技術主査
(担い手、経営) (茶、病害虫)



おおの けんしろう
大園 賢志郎
農業技師
(作物、スマート農業)



もうい あやこ
毛井 文子
主事
(農地利用、食の安心・安全)

農業振興係



かわだはら ともゆき
川田原 智之
農業振興係長
(農業振興総括)



おおしげ よしみち いなもり ようこ
大重 吉通 稲森 陽子
技術専門員 技術専門員
(さとうきび振興、栽培環境) (さつまいも・作物・茶振興、中山間事業)



ふるいち ゆき
古市 夕紀
主査
(園芸振興、担い手)



はしぐち ゆうすけ
橋口 雄介
畜産技師
(畜産振興、家畜防疫)

7～8月のサツマイモ基腐病対策のポイント

【本ぽ管理】

変色や萎れ等が見られる異常株の早期発見に努め、抜き取り、ほ場外への持ち出しを行いましょう。

＊定期的にほ場を巡回して確認しましょう。



【株全体の変色・萎れ】



【葉が赤く変色】



【基部の黒変】

薬剤防除は、定期的なローテーション散布を行い、予防防除に努めましょう。

＊発病してからでは病気の進展を止めるのが難しくなります。

○農薬の散布例

植 付 前		植 付 後		
畝立て前	苗消毒	1回目 植付から21日後	2回目 1回目から14日後	3回目 2回目から30日後
フリントフロアブル25 全面散布土壌混和	ベンレート水和剤苗全 身浸漬	フロンサイドSC (300L/10a)	フロンサイドSC (300L/10a)	トリフミン水和剤 (300L/10a)

大雨や台風に備えて排水対策を徹底しましょう。基腐病菌は、水を介して広がります。

＊排水路に土砂等が詰まっていないか確認しましょう。

＊大雨や台風の前には予防防除を行いましょう。

【育苗床管理】

採苗が終わったら、速やかに残さを片付けましょう。基腐病菌は、残さで生き残ります。

＊残さは速やかにほ場の外に持ち出しましょう。

＊持ち出せなかった残さはすき込む前に細断しましょう。

＊地温が高い夏場に何回も耕耘して分解を促進させましょう。



【残さの持ち出し】

新たな女性農業経営士，青年農業士の紹介

女性農業経営士 山下 美湖 氏 ・ 柴 絵里 氏

女性農業経営士は，発言力や実践力のある地域のリーダー的女性農業者を知事が認定するもので，令和4年度までに487名が認定されています。令和5年度は，県内で新たに13名，種子島で2名が認定されました。



山下 美湖 氏（西之表市）
主幹作目：スナップえんどう



柴 絵里 氏（南種子町）
主幹作目：スナップえんどう
さつまいも

青年農業士 上妻 亜紀 氏

青年農業士は，農業技術・経営に関する一定の研修を終了し，プロジェクト活動に取り組み，成果をあげた地域農業振興のリーダーとなり得る農業青年を，知事が認定するものです。令和4年度までに県内累計1,518人が認定されています。

令和5年度は，県内で新たに18名，種子島管内で1名が認定されました。



上妻 亜紀 氏（南種子町）

- (1) 主幹作物：レザーリーフファン
- (2) プロジェクト課題
レザーリーフファンの生育改善に向けた取組
- (3) プロジェクト内容
現状の据え置き株の生育改善を図るため，追肥や酸素供給剤，土壌水分，照度が生育に及ぼす影響を調査し，今後の対策について検討しました。

ストップ！農作業事故

大切な人を失わないために、大切な人を悲しませないために

～その運転 大丈夫ですか～ 「乗用型トラクタ」の注意点

はじめに～正常性バイアスとは～

「自分は大丈夫」と思ってしまう状態を心理学では**正常性バイアス**と呼びます。

悲しい事故を起こさないために

20代前半の後継者が一人で作業に出かけたきり、日が暮れても帰ってこないため、両親がほ場を探し回ったところ、ライトも付けずにエンジンがかかったままのトラクターを見つけました。けん引された作業機の下で、大切な一人息子の姿を目の当たりにすることになりました。

機械の不具合、体調不良、気象条件など、少しでもおかしいと感じたら正常性バイアスに負けずに作業を中止しましょう。

<事例1 転落>

道路を緩やかに下りながら右側の畑に気をとられ、**脇見運転となった瞬間**、落差約2.4mの左側斜面に脱輪し、機体ごと斜面下へ転落（図1）。

対策

- ✓ 安全フレーム仕様のトラクタを使用
- ✓ シートベルトを着用
- ✓ 道路幅を拡張し、ミスがあっても事故になりにくい現場づくりも重要

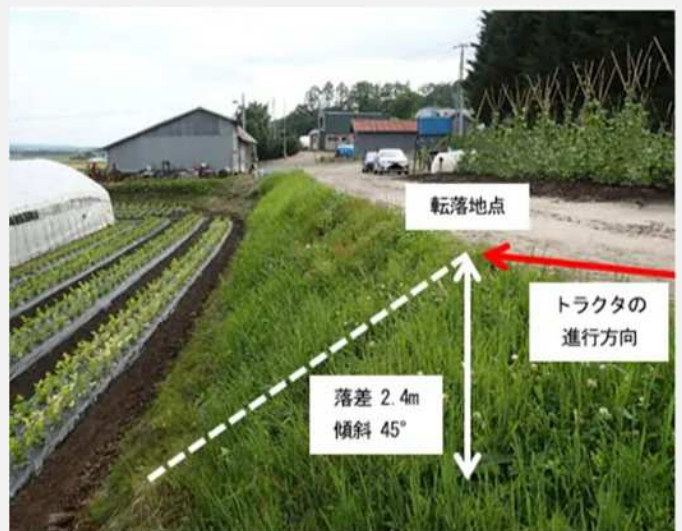


図1 転落事故現場

<事例2 片ブレーキによる事故>

ほ場内で、左右のブレーキを独立させた状態で作業。

ほ場から**退出後も再連結せず**に路上を走行し、**停止時に片ブレーキを踏んで急旋回・転倒**（図2）。

対策

- ✓ ほ場退出前の再連結確認の徹底

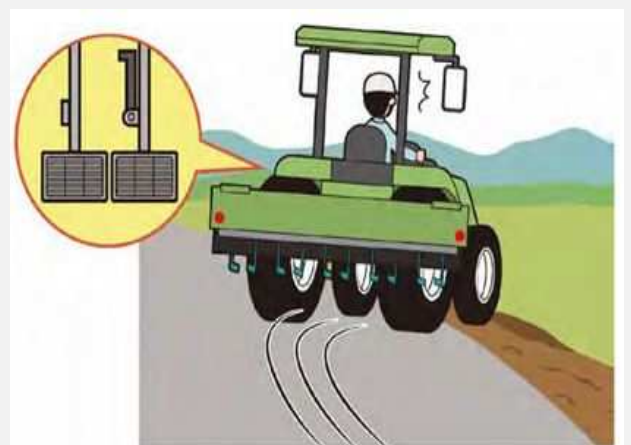


図2 路上では必ずブレーキ連結

※上記の内容は「農作業安全指導マニュアル（（一社）日本農業機械化協会）」の一部を抜粋したものです。